

## ネプロジャパン NEPROシリーズ

# あらゆる「ひかり電話ビジネスタイプ」導入パターンを幅広い製品ラインアップでカバー

中堅中小企業におけるオフィスの効率化、生産性の向上を図ろうと「ひかり電話ビジネスタイプ」を導入するユーザーに選ばれ続けるNEPROシリーズ。「品揃え」を最大の武器に今後も販売攻勢をかける。

「ひかり電話ビジネスタイプ」を導入するケースには、大きく分けて3つのパターンが考えられる。

1つは、既存のビジネスホンやPBXの設備をそのままにひかり電話ビジネスタイプを導入するケース。この場合は、アナログ・INS インターフェースを持ち、ひかり電話ビジネスタイプ網につなぐためのゲートウェイが必要となる。

現在の導入事例の大多数はこのパターンに該当するが、そのほか、IP-PBXへの置き換えやIPセントレックスの導入という、選択肢も存在する。

導入を検討する顧客に対して最適なソリューションを提供するには、少なくともこの3つのパターンに対応できる体制が必要だ。さらに第1のパターンでは、収容する既存設備の回線タイプに合わせた設計を行い、かつ「低コスト」「安定性」「拡張性」など、さまざまな要望に応えなければならない。

### 提案の幅が広がる

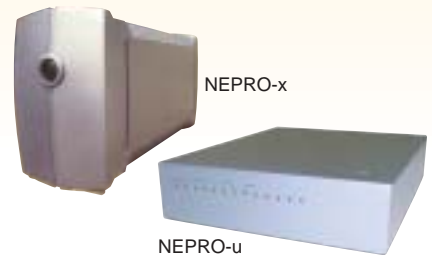
こうしたひかり電話ビジネスタイプ導

入の現場で今、「NEPROシリーズ」が信頼を得ている。

最大の特徴は、どのような要望にも対応できるラインナップの幅の広さ。加えて、個々の導入案件に立ち会い、24時間365日体制のオンサイト保守を行うサポート拠点を全国に持つ、その対応力が高い評価につながっている。2006年9月の販売開始から短期間で、NTT東の提供エリアで多くの機器が導入されており、実績も十分だ。

VoIPゲートウェイは、アナログ、INS64、INS1500それぞれの回線に対応した3機種6タイプを揃える。中でも、IPソリューション事業部NTT営業課長柴田裕一氏が「他メーカーにはない」と説明するように、アナログ・BRI対応では8ch、PRI対応では46chをカバーする点が最大の特長だ(表)。1台で多くの回線に対応できるため、ユーザーの事業所規模に応じて、コスト面のメリットを生かした提案が可能となる。

ビジネスホン・PBXからIP-PBXへの置き換えを検討する場合には



「NEPRO-x」が、低コストでIP電話環境の構築を実現する。

NEPRO-xは、VoIPゲートウェイ機能、PBX機能を1台に集約したオールインワンIP-PBX。中小規模はもちろん、大規模事業所であっても複数台を併用したり、要望によっては汎用サーバーにインストールしてIP-PBXとして活用することも可能だ。OSSであるAsteriskをベースとしているため拡張性に優れ、基幹システムと連携した機能性の高いシステム設計が可能となる。FOMAN900iLが収容可能で、日々高まりを見せるFMCソリューションへのニーズにも応えている。



セントレックスを選択するユーザーにとっては、ネットワークに障害が生じた際の対策が重要になる。SAXA IP Exle Phoneに対応した、緊急迂回用のトランクゲートウェイ「NEPRO-u」は、障害時にINS64経由の迂回路(最大2回線4ch)を提供。万一の際のリスク回避を実現する。

NEPRO JAPANでは、現在揃えるラインナップに加え、「オフィスタイプ」への対応も着々と進めている(柴田氏)。多様なニーズを受け入れるNEPROシリーズが、これからもこのビジネスの普及に一役買うことは間違いのない。

お問い合わせ先

株式会社ネプロジャパン  
IPソリューション事業部  
TEL:【首都圏担当】03-6803-3992  
<http://www.nepro.jp/jp/ip/product2.html>

表 ひかり電話ビジネスタイプ対応 VoIPゲートウェイ

	NEPRO-02b	2BRI 4ch	P-P / PM-P対応、番号編集機能、着番号による指定ch着信・ch数制限
	NEPRO-04b	4BRI 8ch	
	NEPRO-04a	4FXS 4ch	モデムダイヤルライン、番号編集機能、着番号による指定ポート着信・ポート数制限
	NEPRO-08a	8FXS 8ch	
	NEPRO-23p	1PRI 23ch	PRIポート閉塞及び自動解除機能、同期クロック選択機能(自走・PRIポート・クロックポート)
	NEPRO-46p	2PRI 46ch	PRIポート閉塞及び自動解除機能、同期クロック選択機能(自走・PRIポート・クロックポート)、NT/TE切替(INS1500への自動迂回機能)